



インクルーシブ教育実践推進校について

神奈川県教育委員会では、平成28年度から始まった県立高校改革において、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を拡大するため、インクルーシブ教育実践推進校を指定して、取組を進めてきました。実践推進校は18校あり、どの学校にも志願をすることができます。

かながわのインクルーシブ教育の推進

神奈川県では、共生社会※の実現をめざして、すべての子どもが同じ場で共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。

※共生社会：すべての人が、相互に人格と個性を尊重し、支え合い、生き生きと生活できる社会

インクルーシブ教育実践推進校の教育活動

すべての生徒の学びやすい環境づくりのため、インクルーシブ教育実践推進校では様々な取組を行っています。

○ 学校生活全般

- ア 40名程度のクラスで学びます。特別募集で入学した生徒だけのクラスはありません。
- イ 教科等の学習、学校行事、生徒会活動、部活動等に取り組みながら毎日の学校生活を過ごします。

○ キャリア教育

- ア 卒業後の自己実現と円滑な社会接続に向け、3年間を通して計画的なキャリア教育を行います。
- イ 自己や他者の理解、コミュニケーション能力など、社会で必要となる能力の向上をめざします。これらの能力をさらに伸ばし定着を図るために、キャリア教育の科目を設置しています。
- ウ 夏季休業期間中などを利用して、職場見学や職業体験学習等を行います。
- エ 地域の特別支援学校、企業、労働関係機関等と連携します。

○ 教科等の学習

- ア 各高校において、すべての生徒が同じ教育課程で学びます。
- イ 授業に出席して学習活動に取り組むことで、単位を修得し、進級します。
- ウ 観点別評価に基づき、5段階での評価を基本とします。
- エ ICT機器を活用した授業やグループワーク等の生徒同士の学びを深める活動があります。
- オ 教員1名の授業を基本としながら、複数の教員で教えるティーム・ティーチングの授業もあります。
- カ 先生と相談し、一人ひとりにあった目標をたてながら学習します。

○ 相互理解

- ア 学校の教育活動全体で、生徒同士の相互理解を深め、「多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力」を育みます。
- イ 講演会やワークショップ等、多様性の尊重や共生社会等について、生徒が主体的に考える活動を行います。

インクルーシブ教育実践推進校について、詳しくはこちら▶

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/cnt/f533456/index.html>



インクルーシブ教育実践推進校特別募集の志願に向けて

中高連携事業について

インクルーシブ教育実践推進校について十分に理解したうえで、中学校卒業後の進路を検討できるよう、各インクルーシブ教育実践推進校にて「中高連携事業」を実施しています。

対象者は、令和7年度入学者選抜に志願しようとする中学3年生等とその保護者、中学校の先生です。

実施日等については、各インクルーシブ教育実践推進校やインクルーシブ教育推進課のウェブサイトをご確認ください。

<中高連携事業>

- 学校説明 … 高校での学習や生活全般について、説明があります。
- 授業見学 … 授業や教室の様子を見学できる時間があります。

☆ 実践推進校にはそれぞれ学校の特色があります。入学後の高校生活がより良いものとなるよう、志願を検討している各実践推進校の中高連携事業にご参加ください。

中学1・2年生対象説明会について

各インクルーシブ教育実践推進校にて、中学1・2年生とその保護者、中学校の先生を対象に説明会を実施しています。

実施日等については、各インクルーシブ教育実践推進校のウェブサイトでご確認ください。

☆ 神奈川県には様々な特色のある学校があります。詳しくは次のウェブサイトをご参照ください。

<ウェブサイト> 「はいすくーる・わんだーらんど（神奈川の公立高校紹介ページ）」

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/tokushoku/hsw/>



実践推進校についてのQ & A

Q1 特別募集で入学した生徒は、どのように学校生活を過ごしますか？

A1 授業や学校行事、部活動など、すべての生徒が共に学校生活を送ります。ただし、キャリア教育の授業など、別の教室で学ぶ場合があります。

Q2 卒業生の進路先にはどのような例がありますか？

A2 卒業生は、キャリア教育の授業や体験学習などを通して自らの進路について考え、進学、職業訓練機関、就職、福祉サービスの利用など、様々な進路先へ進んでいます。

☆ インクルーシブ教育推進課のウェブサイトには上記以外のQ & Aや実践推進校の情報を掲載しています。

お問合せ先

神奈川県教育委員会教育局 インクルーシブ教育推進課 指導グループ

TEL 045-285-1022 Fax 045-285-9775

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/index.html>

